

下水道事業ローリングシート(個別事業点検表)

実施方針	Ⅳ 下水道事業の経営の健全化		施策目標		2 広報活動の充実や市民ニーズの把握に努めます		施策		① 広報活動の充実		上下水道総務課	
総事業費	882千円		事前・中間評価									
計画額	令和元年度(予算額)	令和2年度(予算額)	令和3年度(予算額)	令和4年度(予算額)	令和5年度(予算額)	令和6年度(予算額)	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		
	82千円	101千円	58千円	88千円	88千円	69千円	99千円	99千円	99千円	99千円		
取組内容、数値目標及びスケジュール (単年度)	・アクアブラン4-1-4「水道事業PRとお客様の声の反映」と連携し、各種イベントに参加します。 ・ホームページや広報誌に工夫を凝らし、市民の事業に対する理解促進を図ります。	・アクアブラン4-1-4「水道事業PRとお客様の声の反映」と連携し、各種イベントに参加します。 ・ホームページや広報誌に工夫を凝らし、市民の事業に対する理解促進を図ります。	・アクアブラン4-1-4「水道事業PRとお客様の声の反映」と連携し、各種イベントに参加します。 ・ホームページや広報誌に工夫を凝らし、市民の事業に対する理解促進を図ります。 ・見やすさと機能性・利便性を向上させたホームページの再構築を行います。	・アクアブラン4-1-4「水道事業PRとお客様の声の反映」と連携し、各種イベントに参加します。 ・上下水道局ホームページや上下水道広報誌「みずぐるま」に工夫を凝らし、市民の事業に対する理解促進を図ります。	・アクアブラン4-1-4「水道事業PRとお客様の声の反映」と連携し、各種イベントに参加します。 ・上下水道局ホームページや上下水道広報誌「みずぐるま」に工夫を凝らし、市民の事業に対する理解促進を図ります。	・アクアブラン4-1-4「水道事業PRとお客様の声の反映」と連携し、各種イベントに参加します。 ・上下水道局ホームページや上下水道広報誌「みずぐるま」に工夫を凝らし、市民の事業に対する理解促進を図ります。	・アクアブラン4-1-4「水道事業PRとお客様の声の反映」と連携し、各種イベントに参加します。 ・上下水道局ホームページや上下水道広報誌「みずぐるま」に工夫を凝らし、市民の事業に対する理解促進を図ります。	・アクアブラン4-1-4「水道事業PRとお客様の声の反映」と連携し、各種イベントに参加します。 ・上下水道局ホームページや上下水道広報誌「みずぐるま」に工夫を凝らし、市民の事業に対する理解促進を図ります。	・アクアブラン4-1-4「水道事業PRとお客様の声の反映」と連携し、各種イベントに参加します。 ・上下水道局ホームページや上下水道広報誌「みずぐるま」に工夫を凝らし、市民の事業に対する理解促進を図ります。			
	終了時評価											
	総事業費	425千円										
	決算額	82千円	101千円	60千円	44千円	88千円	50千円					
	達成状況	①年2回広報誌を発行し、下水道事業の財政状況や取り組みについて掲載するなど、積極的な情報発信に努めた。 ②市内各所で開催されたイベントに参加し、下水道事業に関するパネルの展示やマンホールカードの配布など下水道事業のPRを行った。	・新型コロナウイルスの感染拡大を受け、参加予定であった各種イベントは開催中止及び出展見送りとなりました。 ・年2回広報誌を発行し、下水道事業の財政状況や浸水対策工事などの取組みについて掲載しました。 ・水道学習用パンフレットを更新する際に下水道事業に関する内容を組み込み、水循環体系を学習するパンフレットとして作成し、ホームページに掲載しました。	・市産品フェアに参加し、下水道事業をPRしました。 ・市産品フェア及びホームページにてアンケートを実施し、下水道事業の取組みの周知度を把握するとともに、お客様のご意見、ご要望を収集しました。 ・年2回広報誌を発行し、下水道事業の財政状況や取組みについて掲載しました。 ・従来発行していた「川口市の下水道」の内容を「年次報告書」にまとめ、発行しました。 ・3月にホームページの再構築を行い、見やすさ・機能性・利便性を向上させました。	・年次報告書を作成し、上下水道局ホームページ等で公開しました。 ・下水道施設の見学会(水の学習会)については、新型コロナウイルスの感染拡大を受け中止としました。 ・市産品フェアや荒川ふれあいまつり、消防防災フェアに参加し、災害用マンホールトイレ及び浸水対策事業に関するパネル設置やマンホール蓋の展示等を行い、下水道事業をPRしました。 ・年2回上下水道広報誌「みずぐるま」を発行し、下水道事業の財政・経営状況や取組みについて掲載しました。 ・掲載にあたっては写真や図を活用し、理解に繋がるよう努めました。 ・広報ツールの一環として作成・配布しているマンホールカードについて、配布数が令和3年度と比較して約49%増え、より多くの方にPRすることができました。	・年次報告書を作成し、上下水道局ホームページ等で公開しました。 ・上下水道施設見学会(上青木浄水場、荒川町ポンプ場)を実施し、16名が参加しました。 ・イベント(市産品フェア、彩の国フェア、消防防災フェア)に出展し、下水道事業をPRしました。なお、出展を予定していた荒川ふれあいまつりは荒天のため中止となりました。 ・広報誌を年2回発行し、下水道事業の財政状況・経営状況・取組みについて掲載しました。掲載にあたっては写真や図を活用し、理解に繋がるよう努めました。 ・上下水道事業学習用パンフレットの内容を更新し、ホームページに掲載しました。	・市内在住の小学生と保護者を対象とした「水の学習会」(浦山ダム(秩父市)と荒川水循環センター(戸田市)の見学)に74名が参加し、上下水道の仕組みや大切さについて理解を深めました。 ・年次報告書を作成し、上下水道局ホームページ等で公開しました。 ・イベント(荒川ふれあいまつり、市産品フェア、消防防災フェア)に出展し、下水道事業をPRしました。 ・広報誌を年2回発行し、下水道事業の財政状況・経営状況・汚水処理等について掲載しました。掲載にあたっては写真や図を活用し、理解に繋がるよう努めました。 ・上下水道学習用パンフレットを市内小学校4年生及び水の学習会参加者に配布しました。					